「令和5年度		さと寄附金活用事業概要と実	績」(回答用紙)
事業名称	決算額(一 般財源分) (千円)	事業概要	事業実績
学力向上推進事業 (義務教育課)		各小・中学校等における学力向上の取組を 学習状況調査等で検証するとともに、その結 果に基づき、より質の高い学習活動が行われ るよう、教員の指導力や児童生徒の個性と能 力を伸長させる事業を展開します。	・小学校4年生から中学校2年生までを対象に 学力・学習意欲等に関する調査を実施しました。 ・各小・中学校等の授業改善に係る取組や児童 生徒の学習意欲の向上を図る取組を支援しま した。
元気で明るい長寿社会づくり事業 (長寿社会課)	18,916	健康で活力に満ちた長寿社会の実現に向けた社会参加の機運を高めるほか、高齢者の暮らしを支える体制を強化します。	・高齢者の生きがいや健康づくりを支援するため、スポーツや文化に親しむイベント「ねんりんピック」(全国健康福祉祭)への選手派遣を支援するとともに、秋田県版ねんりんピック開催に係る経費を助成しました。 ・高齢者やその家族が抱える悩みの相談窓口である「高齢者総合相談・生活支援センター」において、年間約1,600件の相談対応を行いました。
サキホコレ!トップブランド確立事業 (水田総合利用課秋田米ブランド推進室)	51,567	「サキホコレ」が全国トップブランドとして の地位を確立するため、生産対策や流通・販 売対策、戦略的な情報発信等を総合的に実施 します。	・栽培技術を生産者に普及するため、各地域に 技術等及展示ほを設置したほか、研修会の開 催、技術情報の提供等を実施しました。 ・販路拡大につなげるため、登録取扱店の拡大 を推進したほか、県外の量販店等でトップセー ルスを実施しました。 ・認知度と関心を高めるため、テレビCMの放 映や各種キャンベーン等を実施しました。
動物にやさしい秋田推進事業 (生活衛生課)	11,762	動物愛護推進の拠点である動物愛護センターの円滑な運営ができるようボランティアを育成し、大猫の譲渡推進や動物愛護の普及啓発事業を展開するとともに、その活動を広く県民に周知し、国内外に向けて「動物にやさしい秋田」を強力に情報発信することで本県のイメージアップを図る。	・夏休み期間中にフォトコンテストを開催し、 応募総数635点のうち入賞作品19点の県内 巡回展示を行いました。 ・1月下旬に動物愛護センターにて冬フェスタ を開催し、センター内の見学、秋田犬雪像制作 体験、サッカー教室などの親子向けイベントを 行いました。 ・令和3年度に多頭飼育崩壊現場から保護され た保護犬の全頭譲渡に向け、その様子を動画撮 影し、WEB配信することで譲渡推進に取り組み ました。
災害救助対策費 (総合防災課)	916,681	暴風、豪雨、豪雪、洪水、地震その他自然 災害により被害を受けた「り災者」に対して 見舞金の給付を行います。	・令和5年7月14日からの大雨災害、令和5年9月19日からの大雨災害で被害を受けた方へ災害見舞金の給付を行いました。
監查委員活動費 (監查委員事務局)	843	県の各機関における財務に関する事務の執行や県が補助金を交付し、または出資している団体等に係る事業の監査などを実施する経費です。	・監査を実施する経費の一部として活用しました。
ツキノワグマ被害防止総合対策事業 (自然保護課)	1,552	ツキノワグマの被害防止のため、県民への普 及啓発を行うほか、市街地出没など緊急的な 事案に迅速に対応するため体制整備や人材育 成を図ります。	市町村等において、クマ被害対策を主体的に行える人材育成のための研修会(基礎編2回、応用編1回)の開催経費の一部として活用しました。